

# 通 告 質 問 一 覧 表

(令和4年12月定例市議会)

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
1	10 番 石 部 誠	<p>1 インボイス制度について</p> <p>(1) インボイス制度が導入されれば、中小企業や個人事業主そして農家など、また地域経済に及ぼす影響は大きいと考えるが、市の認識と対応を問う</p> <p>(2) 国に対してインボイス制度の中止または延期を求めるべきではないか</p> <p>2 市民生活支援のための「市民アンケート」について</p> <p>(1) 過去に行っていた町内会支援制度と評価について問う</p> <p>(2) 人口減や高齢化による市民生活や地域力の減退があると考えますが、今後の町内会や市民生活の支援や対応をどのように考えているのか</p> <p>(3) 市民アンケートを行い、現状を把握し今後に活かしていくべきではないか</p> <p>3 学校給食の無償化について</p> <p>(1) 学校給食は教育の一環と考えるが、市の考えを問う</p> <p>(2) 教育は無償で行われるべきであり、学校給食は無償で行われるべきではないか</p> <p>4 補聴器購入助成について</p> <p>(1) 高齢者や若年性難聴者の状況をどのように認識しているのか</p> <p>(2) 補聴器購入の助成をすべきではないか</p>
2	6 番 森 上 昌 生	<p>1 国語教育について</p> <p>(1) 母国語教育の重要性とその現状について問う</p> <p>(2) 日本語の急激な変化により、特に若年層における言葉の理解や意思疎通を困難にしているという状況を教育の現場ではどのように捉えているのか</p> <p>(3) 言葉の短略化、独自の転用による意思疎通機能の不全を教育現場ではどのように対応してくのか</p> <p>(4) 尊敬語、丁寧語、謙譲語の使い分けが曖昧になり、人間関係にも影響を及ぼす事態が出ているがどのように考えているのか</p> <p>2 高梁市の観光施策について</p> <p>(1) 空港吹屋直行バスの成果についての総括を問う</p> <p>(2) 空港吹屋直行バスの終了に伴い、新たな2次交通の実証運行を行う根拠を問う</p> <p>(3) 高梁市の観光施策は市全体の統一性に欠けているのではないかと</p> <p>3 ピースワンコ・ジャパン西山犬舎について</p> <p>(1) ピースワンコ・ジャパンの西山犬舎における周辺地域に対する環境負荷について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
3	12 番 小 林 重 樹	<p>1 令和5年度予算編成について</p> <p>(1) 令和5年度予算編成の方針はどのようなものになるのか。また、物価高騰の中どれくらいの規模を想定しているのか</p> <p>(2) 重点施策として実施する事業は、どのようなものを計画しているのか</p> <p>(3) 中期財政見通しが厳しい中で行財政改革の取組はどのように進めていくのか</p> <p>2 高梁市医療計画について</p> <p>(1) 市民に安心を届ける救急体制の現状を問う</p> <p>(2) 24時間365日市民に安心を届けるための問題点はどのようなことがあるのか</p> <p>(3) 出産・子育てサポート体制の整備について</p> <p>① ママ・サポート119で出産サポートの登録者数と実際に搬送した人数及び出産件数を問う。また、このママ・サポート119に関する問題点はないのか</p> <p>② 出産件数の減少、若年ファミリーの高梁離れの一つに、この地域に出産できる病院がないことがあげられて久しいが、このことを市はどのように捉えているのか</p> <p>(4) 医師、看護師、介護職不足と働き方改革に関して、市としての取組とその成果について</p> <p>① 働き方改革により地域医療に携わる医師が不足すると思うが、市としての取組はどうか</p> <p>② 市外医療機関との包括連携協定が締結されたが、その内容と医師の派遣はどうなっているのか</p> <p>③ 市は独自の奨学金制度を設けて医療従事者の確保育成にあたっているが、地域医療において一番必要な医師は総合内科医と考える。その医師の養成についても取り組むべきではないか</p> <p>(5) 休日夜間急病センターの体制構築について</p> <p>① これからの地域医療の在り方、そして市が目指している「持続可能な地域医療体制」には切れ目のない体制が必要である。それには休日夜間急病センターの設置が必要と思われるがどうか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
4	8 番 石 井 聡 美	<p>1 市のDX推進について</p> <p>(1) 市政への「エビデンスに基づく政策立案 (EBPM)」の活用について</p> <p>① 教育、医療、ごみなどの政策立案にEBPM的な視点を活用すべきではないか</p> <p>② 市政にナッジを活用すべきではないか</p> <p>2 観光施策について</p> <p>(1) 空港吹屋直行バス及び2次交通実証運行事業について</p> <p>① 想定する顧客に合わせた事業内容になっているのか</p> <p>② 県内客、JR利用客、ホテルとの連携など、空港以外からの集客も検討すべきではないか</p> <p>(2) インバウンドに対応したキャッシュレス決済の多様化を推進すべきではないか</p> <p>(3) 情報発信をより一層推進すべきではないか</p> <p>(4) 旧吹屋小学校について</p> <p>① オープンまでの間、地元との協議は十分に行ったのか</p> <p>② 周辺観光施設との連携が取れているのか</p> <p>3 中学校の校則について</p> <p>(1) 校則の情報公開は行われているのか</p> <p>(2) 内容についての見直しは行われているのか</p> <p>(3) 生徒やPTAとともに、今の時代に即した校則の見直しを行うべきではないか</p>
5	7 番 森 和 之	<p>1 市街地における防災組織について</p> <p>(1) 市街地において自主防災組織の結成状況はどの程度か。他地域と比べてカバー率をどのように分析しているのか</p> <p>(2) 自主防災組織に関して市街地などでは簡易的な運営ができれば結成が進むのではないかと考えるが、運営ルールの見直しはできないか</p> <p>2 高梁川における鵜の被害について</p> <p>(1) 高梁川における鵜による被害をどう認識しているのか。具体的な被害額や個体数などは把握しているのか</p> <p>(2) 激減している鮎とオイカワは高梁川の名産である。大きな原因となっている鵜の駆除に取り組むべきではないか</p> <p>(3) 鵜に関して有害鳥獣駆除費を見直せないか</p> <p>3 市民のボランティア活動について</p> <p>(1) 近年、パソコンやプリンターなどの電子機器の備品購入が活動費を圧迫している。状況に応じた補助はできないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
5	7 番 森 和 之	<p>4 公園の管理とスポーツについて</p> <p>(1) 市街地にある公園の遊具が壊れて子供たちが遊べない状況が生じているが、市としてどう考えているのか</p> <p>(2) スケートボードやストリートバスケットボールなどのストリートスポーツに関して昨年9月議会で質問したが、その後の施設整備を含めた検討現状を問う</p> <p>(3) 神原ハイランド公園の遊具の点検と整備について問う</p> <p>5 防草シートについて</p> <p>(1) 草刈作業軽減のため防草シート購入に補助はできないか</p>
6	15 番 川 上 博 司	<p>1 出産・子育て応援交付金事業について</p> <p>(1) 市町村が妊娠届出時より、妊婦や0歳から2歳の低年齢期の子育て家庭に寄り添う伴走型相談支援の充実を図り、妊娠届出や出産届出を行った妊婦等に対し、出産育児関連用品の購入費助成や子育て支援サービスの利用負担軽減を図る等10万円相当の経済的支援を一体として実施する「出産・子育て応援交付金」事業について、本市ではどのように取り組んでいくのか</p> <p>2 国民健康保険の高額療養費支給申請について</p> <p>(1) 国民健康保険法施行規則の一部を改正する省令が施行されたことに伴い、国民健康保険の高額療養費支給申請を簡素化すべきではないか</p>
7	1 番 金 尾 恭 士	<p>1 教育等について</p> <p>(1) 落合地区のこども園建設計画の進捗状況を問う</p> <p>(2) 高梁市における不登校対策について問う</p> <p>(3) 外国にルーツを持つ生徒・児童・幼児の教育・保育の対応について問う</p> <p>(4) スポーツ庁が令和5年4月実施予定としている部活動の「地域移行」の進捗状況を問う</p> <p>(5) 旧高山小学校の活用について問う</p> <p>2 備中神楽の国連教育科学文化機関（ユネスコ）無形文化遺産登録について</p> <p>(1) 2022年ユネスコで日本で41件の「風流踊」が登録勧告（岡山県大宮踊、白石踊）された。神楽においても2026年の登録を目指して全国神楽継承・振興協議会が設立（2022年10月1日）された。国指定重要無形民俗文化財である備中神楽発祥の地として、高梁市は岡山県とともに、同様の自治体等と連携して、市民に幅広く広報し、ユネスコ無形文化遺産登録に向けた取組を行うべきではないか</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
7	1 番 金 尾 恭 士	<p>3 コロナ禍における高梁市の経済状況等の把握について</p> <p>(1) コロナ禍における高梁市の経済状況をどのように把握しているのかを問う</p> <p>(2) 空港吹屋直行バス実証運行の評価と、高梁市への経済波及効果をどのように把握しているのかを問う</p> <p>4 高梁市総合計画の進捗状況と評価について</p> <p>(1) 令和4年9月高梁市総合計画の施策進捗状況がホームページで公表されたが、どう評価しているのかを問う</p> <p>(2) 学校給食における市内産品の使用率は令和3年度16.6%で、令和7年度目標(KPI)は50%である。高梁市の農業施策と関わるがどのように目標に近づけるのかを問う</p> <p>(3) 令和5年4月から「こども家庭庁」が発足する。ベビーファースト宣言を行った高梁市において、結婚・妊娠・出産・子育ての一連の相談窓口をどのように行うのかを問う</p> <p>5 むし歯予防のための児童のフッ素洗口、乳幼児のフッ素塗布について</p> <p>(1) 新見市では、令和4年度3学期から市内全小学校で、むし歯予防のために、フッ素洗口を実施予定である。高梁市教委はフッ素洗口についてどのように考えているのかを問う</p> <p>(2) 高梁市の乳幼児健診では、現在フッ素塗布を行っているのか。また、今後行う予定があるのかを問う</p> <p>6 川上町高山市地区住民の「井原市予約型乗合タクシー」の利用について</p> <p>(1) 井原市に本社を置く北振バスの減便により、川上町高山市地区の住民が、井原市方面への通院や買い物等で不便を感じている。当地域は井原市芳井町東三原地区と隣り合わせであるが、「井原市予約型乗合タクシー」は、高山市地区の住民は利用できない。川上町佐屋地区は同じような条件にあるが利用できている。高山市地区においても「井原市予約型乗合タクシー」が利用できるようにならないか。井原市との話し合いの方向性を問う</p> <p>7 川上町仁賀地区旧養鶏場施設の適切な処理と環境対策について</p> <p>(1) 県との連携を密にして、現場の状況を定期的に県に伝えたり、鶏ふんの処理や環境調査結果等の住民周知について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
8	3 番 平 松 久 幸	<p>1 市内県立高校の現状について</p> <p>(1) 高梁高校、高梁城南高校の現状（生徒数や募集状況等）について問う</p> <p>(2) 岡山県教育委員会の高校再編の動向について問う</p> <p>(3) 市として、市内高校の存続(魅力化)の向けてどのような取組を進めて行くのか</p> <p>(4) 再編計画が策定されてから、急激な生徒数の減少やデジタル化の推進など、高校を取り巻く環境は当時から大きく変わっている。再編基準の柔軟な対応が必要と考えるが、市として要望すべきではないか</p> <p>2 ゼロカーボンシティ宣言後の本市の取組について</p> <p>(1) 市内公共施設における省エネ設備（LED照明、省エネ設備、再生エネルギー設備、断熱設備等）の現状を問う</p> <p>(2) 市として今後、カーボンニュートラルに向け具体的にどのように取り組んでいくのか</p> <p>(3) デジタル化とカーボンニュートラルは切り離せない課題だが、進んでいるのか</p> <p>(4) 民間への支援（省エネ設備、高断熱住宅、再生可能エネルギー等）は検討しているのか</p> <p>3 職員の意識改革について</p> <p>(1) ノー残業デーの取組について問う</p> <p>(2) 職員のシビックプライドは育成できているのか</p> <p>(3) 市外から通う職員も災害時には対応が必要だが、リスクマネジメントはできているのか</p> <p>(4) 職員の地元採用について問う</p> <p>4 地域モビリティについて</p> <p>(1) 各地域で行われている「コミュニティカフェ」等への参加には、交通手段の確保が必要であるが、現在のボランティアでの対応だけでは困難であり、開催できない地域もある。市として支援できないのか</p>
9	5 番 伊 藤 泰 樹	<p>1 防犯灯について</p> <p>(1) 現状と課題について問う</p> <p>(2) 設置に関する補助制度について問う</p> <p>(3) 設置に関して、通学に利用する道路には特段の配慮を行ってはどうか</p> <p>2 学校給食について</p> <p>(1) 学校における食育の取組について問う</p> <p>(2) 給食費の考え方と今後の方針について問う</p> <p>3 経済活動について</p> <p>(1) エネルギー価格・物価高騰対策として、事業者支援ができないか</p> <p>(2) 新規出店者支援について問う</p> <p>(3) 買い物支援について問う</p>

発言 順位	通 告 者	項 目 及 び 要 旨
9	5 番 伊 藤 泰 樹	4 病気療養者支援について (1) リフィル処方箋について、市の考え方を問う (2) 通院支援について、市の考え方を問う 5 住宅建築支援について (1) 若い世代がマイホームを取得しやすいように現在の制度を一層 拡充することはできないか (2) 老朽危険建物除却促進事業補助金を拡充することはできないか
10	14 番 倉 野 嗣 雄	1 行財政改革について (1) 職員定数の削減は計画されているのかを問う (2) 公共施設の削減はどう進めるのかを問う 2 農業施策について (1) 有害鳥獣対策について、本市の考えを問う (2) 米作り農家の支援は考えられないかを問う 3 地域振興基金について (1) 今後の見通しと考え方を問う 4 定住対策について (1) 本市全体で空き家活用、定住に取り組む組織が必要と考えるが、 市の考え方を問う
11	2 番 新 倉 淳	1 消防業務について (1) 西分駐所の運営、活動状況について ① 閉鎖されて機能していない日が多くあると聞くがその理由を 問う。また、いつ頃から延べ何日間閉鎖となっているのか (2) 本市消防の職員定数及び過去5年間の実質職員数を問う 2 新消防庁舎について (1) 景観審議会の意見を反映して、庁舎の外観が変更されているが、 景観審議会とはどのような組織なのか (2) 基本設計の変更により延べ床面積が増えた要因を問う (3) 地下貯水槽を新設予定であるが、100立方メートルもの大きさが 訓練時に必要なのか